

衛星ダイレクト通信の概要

- 近年、低軌道に多数の衛星を打ち上げて一体的に運用する「衛星コンステレーション」の実用化が進み、衛星による高速大容量 通信が可能となり、利便性が向上したことから、地上系ネットワークを補完する存在として衛星通信の重要性が高まっている。
- 特に、携帯電話の周波数を利用したスマートフォン等の地上端末による衛星との直接通信（衛星ダイレクト通信）は、専用の端末を必要とせずに衛星通信が可能となり、携帯電話の通信エリアを拡張して離島、海上、山間部等を効率的にカバーするとともに、自然災害等の非常時における通信手段となることから、各国で実現に向けた検討が始まっている。
- 我が国においてもこうした利用ニーズやサービス展開状況に迅速に対応し、衛星ダイレクト通信を円滑に導入する検討が進められたところ、12月20日に関係省令が施行され、申請があったKDDI株式会社に免許を付与した。

システム構成

